

平成27年10月定例教育委員会会議録（要点筆記）

日 時：平成27年10月21日（水）午前9時30分～午前11時15分

場 所：基山町役場 201会議室

出席委員：教育委員（5人）

田口委員長、佐藤委員、本山委員、中島委員、大串教育長

事務局（3人）

内山課長、佐藤係長、江島指導主事

欠席委員：0人

傍聴者：1人

1. 開 会

委員長 2日～3日の古代山城サミット基山大会は、一年前から準備も含め大変お疲れ様でした。22の自治体が集まり大盛況だったと思います。

麺フェスタも1,500食が完売し、その他のカレー等も合わせると2,000食以上を販売しています。プロレスについても、子供達も楽しく観戦していました。

ゆるキャラの名称も発表され、「きやまる」に決まりました。

なんでも鑑定団では、基肆城とエミューが全国に放送され費用対効果はものすごいものだと思います。歴史の街を町内外に発信できた。

1350年は事業がひとつ終わっただけで、これからがスタート。基肆城をどうしていくのか、歴史遺産を発展させ、人口増に繋げていかなければならない。

観光振興を考え、人に伝える仕組み、人に知ってもらおう議論をして頂きたい。

それでは、10月の定例教育委員会を開催します。教育長報告をお願いします。

2. 教育長報告

教育長 教育長報告をいたします。

委員長からの挨拶にもありましたとおり、山城サミットは無事に大盛況で終わりました。ご協力ありがとうございました。

1 県教委より

(1) 教職員の不祥事撲滅について

・教職員の懲戒処分の状況について、平成27年度に続けて不祥事があった。

基山町からは出ないように指導していく

(2) 平成28年度人事異動について

・職員の希望と校長の考え方

・年数が経ったからの異動ではなく、若い時から育て後のことも考える

・指導主事等の計画的な育成

・小中交流は2名を行なっているが、もう少し増やしていきたい

(3) 新しい人事評価制度の導入

- ・県内で12小学校、4県立学校が試行している

(4) 平成28年度以降使用中学校・特別支援学校中等部教科用図書採択結果

- ・基山は三神地区で採択し、教育委員会で承認している
- ・今までは、国語は光村、地図は帝国だったのが変わってきた
- ・きちんと審査して採択をしている

(5) 平成26年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」

- ・中学校の暴力行動が増えているが、基山中では起こっていない

(6) 平成28年度佐賀県公立学校教員採用選考試験の結果

- ・採用者が減っている。

—意見等—

- ・小中の交流で、人選はどのようにしているのか？
- ・小学校から中学校に行っても何も思わないなら変わらない
- ・管理職が取り上げないと無駄になる
⇒校長と本人にヒアリングを行なっている。基準があるわけではなく、総合的な判断
⇒何年目とか何の教科という事ではない
- ・自覚を持って異動しているという事ですか
⇒校長も、東部事務所もいいことだと言っている
⇒中学校の先生で、小学校の方が向いているという事もある
- ・小中交流をどんどんして頂きたい。東明館も立命館大学・APU（立命館アジア太平洋大学）と交流を行なっている。山城サミットの麺フェスタでも東明館の留学生達に参加してもらった。

2 基山町教育委員会報告・協議

(1) 小中学校現況報告

i) 基山小

ii) 若基小

- ・10月14日の学校訪問のお礼

iii) 基山中

- ・文化祭が24日（土）に開催される

(2) 第5回古代山城サミットきやま大会並びに創作劇について

- ・佐藤文化財調査官より「基山のおもてなしに感動した」と言葉をいただいた
- ・県からも「よかった」
- ・「ハイキングで登っていたが、歴史を感じながら登るようになった」など、多くの意見があった
- ・今後の取り組み
 - (1) 劇…「やめるな、感動したので続けてもらいたい」という意見が多いが、事業が終わり切りを付けたい。12/5に大野城市の講演が最後になる。
 - (2) 太鼓…「太鼓だけでも」という意見もある。

- ・演技の先生を非常勤特別講師にして、今後も継続できないか検討していく
- (3) 小中学校の全国学力テストの分析と今後の課題、対策について
 - ・学校通信で報告
 - ・正答率（基山小と若基小を一概には比較できない）
 - ・3年～4年の内容の定着が重要。保護者の考え方も変えていく（手をかける）
 - ・中一ギャップの解消
 - ・学校のPDCAサイクルの徹底
- (4) 基山小中人権教育研究発表会について
 - ・11月13日（金）に開催
- (5) 御神幸祭、園部くんちについて
 - ・例年よりも少なかったのでは？アピールを行なう
- (6) その他

—意見等—

- ・今のままを続けていくのは無理がある
 - ⇒演技の先生のスキルを活かしていきたい
- ・たくさんの方から、「やめるの？」と言われた。100人近くの子供たちが関わっているので維持していくのは大変、「霧島の花嫁」は6人だったので、見方を変え、大人を巻き込んで検討する。太鼓も継承していくことが難しい
 - ・太鼓を継続するなら、町の補助で少しずつ太鼓を増やしてもらうなど考えていく
 - ・出来ない理由よりも、できる方法を
 - ・地域のお祭りも、子供がいないので、地元の人だけでなく誰でも参加できれば
 - ・学力テストの結果について、PTAから問い合わせが無いのか
 - ⇒引越し予定の方から聞かれたことがある
 - ⇒ネットで公表しているなので、関心のある方は比較されているかもしれない
 - ・基山小と若基小の差は何なのかを解明することで、基山小も上がっていく、何が足りないのかを議論することも必要
 - ⇒3年、4年の基礎を重点的に指導した取り組みの成果が考えられる
 - ・家庭の中の問題点も保護者に認識してもらう
 - ⇒携帯などネット等の時間が増え、家庭の学習が少ない
 - ・親の意識改革を早めにする
 - ⇒中一ギャップがある。小学校は順位を出さない、どの辺の順番にいるか分らない
 - ・学力調査等の生徒への配布は
 - ⇒個表を配る。点数ではなく正答率
 - ⇒正答率は36問あれば、どれでも1問なので、簡単なものを間違えないようにする
- ・通学路の見直し。どうやって学校に行くのか？ガードレールは錆びている、標識は倒れている、昼間は人が少ないでは、環境より学校を考えた時に、通学路を整備しておかないと住宅の施策にもかかわってくる。
 - ⇒若基小の2年も一人増えると2クラスになる。クラスが増えると教員も増える。

⇒少人数制の方が、効果があると言われる。多いと手が回らない。

3 基山町教委教育関連資料

—意見等—

・特になし

4 教育委員会関連行事（～11月30日まで）

- ・11月1日（日）～3日（祝） 基山町文化祭
- ・11月7日（土） 青少年育成会議、健全育成大会・・・田口委員長欠
- ・11月9日（月） 三神地区教委連秋季研修会・・・中島委員欠
- ・11月11日（水） 鳥栖・基山小中音楽祭
- ・11月13日（金） 基山小中中人権教育研究発表会・・・本山委員欠

—意見等—

・特になし

3. 議案審議

(1) 第24号議案 宿泊を伴う学校行事の承認について（基山小学校6学年修学旅行）

委員長 議案の説明をお願いします。

事務局 （議案書を基に説明）

—意見等—

- ・お小遣いは、昼食代も含まれるため3,000円
- ・講演は、体験の話か？
⇒向こうの人の話を聞く
- ・フィールドワークは何か？
⇒一日目は平和学習、二日目は歴史学習
- ・安全面には注意をしてください。

⇒【議案は承認】

委員長 それでは、第24号議案は承認します。

4. 報告及び協議事項

(1) 平成27年度三神地区教育委員会連絡協議会秋季研修会について

- ・参加者：田口委員長、佐藤委員、本山委員、大串教育長、内山課長
午前8：30に役場に集合（鳥栖市役所へ）

—意見等—

・特になし

(2) 当面の行事予定について

—意見等—

・特になし

5. その他

—意見等—

・特になし

6. 閉 会

田口委員長 次回の委員会は、11月25日（水）9時00分から行うことにします。
以上をもちまして10月の定例教育委員会を閉会します。